

# SAKUらいぶ47号



## 図書館だより

平成25年12月号

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館

[ 内容 ]

- ・こよなき幸せは八つの状態
- ・らいぶNEWS
- ・SAKUらセレクト
- ・ビュッシュ・ド・ノエルをつくろう
- ・季を愛でる
- ・らいぶQuestion
- ・図書館開館カレンダー

## こよなき幸せは八つの状態

作新学院大学 特任教授 名城鉄夫

「こよなき」は「超ゆなき」で、次の八状態を実現させたときに人はこよなき幸せになる。頭がよく、心がよく、独立して、自由である。

涅槃ねはん(古代インド語ニールヴァーナ-nirvanaの音訳)はこの四つを実現した状態であろう。こよなき幸せは涅槃状態を超えたものである。身体が健やかで、美しく、経済的に富み栄え、社会的に高貴である四つを実現したときに、こよなき幸せ状態になる。



いかにしてこよなき幸せになるか、その戦略は何か。八つのうち最重要目標は、頭をよくすることである。頭を使って意思力を強め、身体を健やかに美しくできる。賢く、強く、富んでいると、独立し自由になれる。経営知識が深いと金持ちにもなれる。これが経営学を生かしてこの上ない無上の幸せになる戦略である。



# らいぶNEWS



ただいま、図書館入口に絵本を紹介するPOPが飾られています。

これは宇都宮東高等学校附属中学校と市立陽南中学校の生徒が、社会体験学習で訪れた際に製作したものです。

中学2年生が描いたとは思えないすばらしい出来栄で、読書好きだという彼らの気持ちが伝わってくる作品です。

どうぞご覧ください。そして紹介されている絵本を読んでみませんか？



～本学図書館にある珠玉の1冊を紹介します～

『名文を書かない文章講座』 村田喜代子 著 葦書房 刊 816/Mu

本書は芥川賞作家である著者が、朝日カルチャーセンターで文章講座を開いたときの講義をまとめたものです。

「文章を書くのは難しい」という世の中の定説に対して、「絵もスポーツも料理も等しく難しい」と反論し、夏目漱石・赤瀬川原平・山下清などの名文を紹介しながらも、技術にとらわれることなくのびのび書くことを勧めています。

「書く行為は何よりも心の運動」「気楽に構えて大胆に」「気の利いた言葉を使うまい、目の前にある事象に迫るのだ」。これらの言葉に励まされて、今すぐペンを取りたくなるのはもちろん、良質のエッセイを一冊読んだような豊かな気持ちになります。

さて昨年より著者が雑誌「群像」に連載していた小説「屋根屋」が話題になっています。

こちらは、雨漏り修理にやってきた工務店の男とその家の主婦の物語です。夢を自在に操るといふ屋根屋が「同じ夢を見て一緒に旅に出よう」と主婦を誘う、なんとも不思議で官能的なストーリーです。

「群像」は図書館で定期購読しています。併せてチェックしてみてください。

## みんな大好きクリスマスケーキ ビュッシュド・ノエルをつくろう



(1) ボールに牛乳と粉砂糖を入れよく混ぜる。そこにフィンガービスケットの両面を浸し、少し水分を切りながら約 2/3 量を型の底と側面に並べる。

(2) マロンペーストに少しずつ生クリームを加え硬めのクリームをつくる。

(3) (1) の中に (2) を入れる。その上に牛乳に浸した残りのフィンガービスケットを詰め、ラップをして冷凍庫に一晩入れておく。



(4) 次の日 (3) を型から抜く。☆の生クリームと粉砂糖をよく泡立ててぬりつける。

(5) 湯せんで溶かしたチョコレートをフォークにつけて木目の模様をつける。クリスマスらしい飾りつけをする。

### \* 材 料 \*

フィンガービスケット	40 本
牛乳	250cc
粉砂糖	50 g
マロンペースト(缶詰)	350 g
生クリーム	320cc
チョコレート	1/2 枚
☆ 生クリーム	400 cc
☆ 粉砂糖	30 g
型(とい型)	40 cm

『おしゃれきぶんのクリスマスメニュー』より 服部幸應 著 岩崎書店 刊  
596/N/6

## 季を愛でる

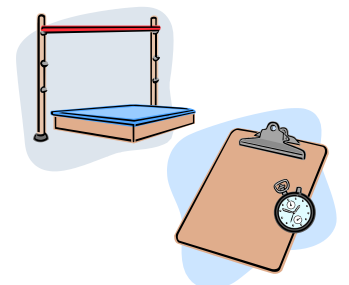


### 短 日

冬になると日没が早くなる。季語では「短日」という。特に 11 月中旬から 12 月にかけては、日暮れが早くなりこの感が強い。私の帰宅時間に、陸上部の学生は、毎日ナイター照明をつけて、黙々と走る練習をしている。

軽やかに無名の走者冬木立

千秋



# らいいび Question



私の履歴書 『プロ野球伝説の名将 川上哲治』 より





081/Ni/386

巨人軍の監督に就任するということは世間的には(①)ばかりが目立っても、(②)的には決して喜ばしいことではない。だから私も務まるかどうかはわからないが、引き受けた以上は(③)やってみようという、ただそれだけの心境でしかなかった。

図書館にある資料から出題します。答えはカウンターにある解答用紙に記入してください。全問正解で1ポイントです。今年度中に5ポイント集めた方には、記念品を贈呈します。

## 図書館開館カレンダー 12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

	9:00~18:00		休館日
	9:00~13:30		9:00~15:00

~~~~~ 発行・編集 ~~~~~  
作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館  
Tel 028-670-3651・3652  
Fax 028-670-3619  
E-mail [tosyo@sakushin-u.ac.jp](mailto:tosyo@sakushin-u.ac.jp)  
URL <http://www.sakushin-u.ac.jp/library/>

